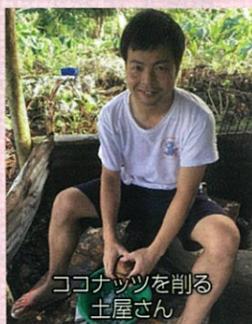
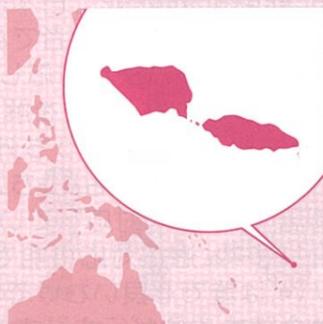




第11回 サモア独立国



埼玉県にゆかりがあり、現在県内や海外で活躍している方に出身国や現在暮らしている国の紹介をしていただくシリーズ「世界の国からこんにちは」。今回は、JICA埼玉デスクの土屋雅人さんに、青年海外協力隊として活動されていた「サモア独立国」について、紹介していただきます。

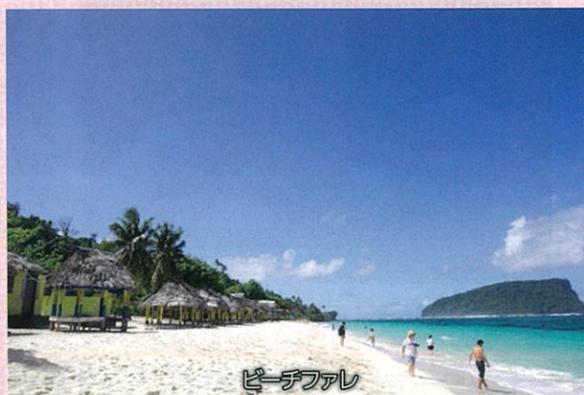
JICA 埼玉デスクの新国際協力推進員です！

はじめまして、6月よりJICA埼玉デスクに着任した、土屋雅人です。

私は2016年4月～2018年4月まで、サモア独立国にて青年海外協力隊・サッカー隊員として活動していました。

サモアの国技といえばラグビー！来年行われるラグビーワールドカップにも出場します！サモアの初戦会場は熊谷ラグビー場です。皆さんサモアを応援してくださいね。

サッカーはというと、ラグビー・バレーボール・クリケット・ネットボールに続いて5番人気です。サッカーがマイナースポーツという環境で、サッカー人口の拡大とレベルアップに貢献すべく、小学校巡回サッカー教室を中心に2年間活動してきました。



サモアの海の家

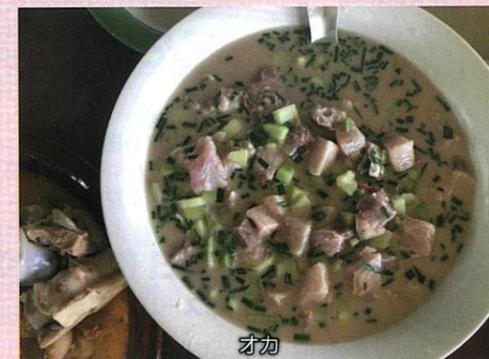
今回はサモアの“伝統的な”ビーチリゾートを紹介します。ポリネシアの伝統的な文化を引き継ぐこの宿泊施設はビーチファレと呼ばれ、日本語に訳すと海の家という意味です。数本の木の柱と屋根と高床でできた、壁のないファレに泊まります。蚊帳とマットが用意されており、就寝時や雨天時はビニールシートで簡易的な壁は作れます。はじめは抵抗あるかもしれませんが、一度宿泊すると、満天の星空に囲まれ、波の音を聞きながらウトウトできる心地よさが病みつきになります。ぜひ一度チャレンジしてみてください。

おすすめサモアフード

ビーチファレで食べて欲しいサモアンフード。私のおすすめは“オカ”と呼ばれる魚の刺身とココナツクリーム、薬味(キュウリ・ネギ・トマト・チリソースなど)を和えた逸品です。魚×ココナツクリーム、日本ではあまり馴染みのない組み合わせですが、これがまた合います！

ココナツクリームは、ココナツの実の内側に付いている白い果実を、1枚目の写真で私が座っているサモア家庭一家に一台必ずある専用の削り器?を使って1つひとつ丁寧に削り取り、樹の繊維を集めたものの中に入れて豪快に絞り出します！

詳細はぜひサモアでご覧ください。自分のスキルを見つけたあとのサモアンのドヤ顔もきっと病みつきになりますよ！



GGGからのお知らせ 10/28(日) 高校生のためのグローバルセミナー

ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を控え、多くの外国人観光客の来県が見込まれています。外国人留学生や留学経験者とディスカッションしながら、私たちに出来る「おもてなし」を一緒に考えてみませんか？

日時	10月28日(日) 10:00～17:00(受付9:30～)
場所	埼玉会館3階3C会議室
参加費	無料(昼食を持参ください)
対象	埼玉県内に在学又は在住している高校生
定員	40人(先着順)
申込方法	10月19日(金)までに、ホームページの参加申込フォームからお申込みください。
主催	埼玉県・埼玉大学・(公財)埼玉県国際交流協会
問い合わせ先	グローバル人材育成センター埼玉(当協会内) TEL:048-833-2995 E-mail:global@sia1.jp (siaの後ろは数字の1)



平成29年度セミナーの様子



GGGからのお知らせ 埼玉県グローバル人材向けインターシップ事業

留学生が仕事体験！

埼玉県では、学生が実社会で活躍していくために必要な実践力を養うことを目的としたインターシップ事業を実施しています。今回、インターシップ生を受け入れている県内企業・団体のうち、燦クリーン株式会社を訪問し、インターシップの現場取材しました。

燦クリーン株式会社(所沢市)

インターシップの内容:各業界から講師を迎え、その業界についてのセミナーを実施。社内研修として、社員が講師となり各業務の研修を行い、会社四季報や日経新聞の読み方も学ぶ。トトロの森にてソーラー発電などの現場視察。環境保全研修会も同時開催。

小肥社長:平成16年から毎年2～5名のインターンシップ生の受け入れを行っており、業界を絞っていない学生も多いため、各業界の今を知る機会を設けるようにしています。今回、初めてのネパール出身の学生の参加で、他の日本人学生にも良い刺激になったと思います。

ラヒュルさん(GGG経由でインターンシップ参加):日本語がわからないこともありましたが、わかりやすく説明してもらえてよかったです。日本とネパールのつながりに興味があり、そのような仕事に就くための具体的なアドバイスをいただきました。新聞の読み方など多くの知識を学ぶことができ、日本での就職に向けてやるべきことが見えてきました。一緒に参加したインターンシップ生にわからないことを聞き、助けてもらったのもありがたかったです。

木村さんと北原さん(各大学経由での参加):少人数のインターンシップで、小肥社長には個人的な質問にも多く答えていただきました。いろいろな業界のリアルな話が聞け、視野が広がりました。社会人としてのマナーについても教えていただき、これから実践したいです。また、留学生と一緒にインターンシップに参加したことで、ネパールについても知ることができ、良い仲間ができました。



インターンシップ生3名(右から、ラヒュルさん、北原さん、木村さん)



講師より就職活動についてのアドバイスを聞くインターンシップ生